

流し込み専用

流し込み専用
有機入り液肥の
紹介動画は
こちらから→



有機入り液肥722

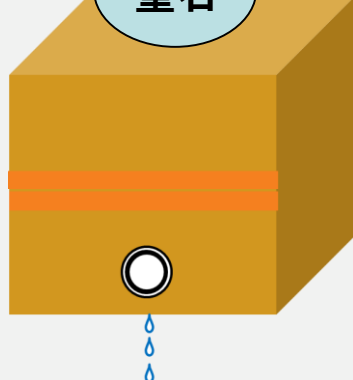
○作業手順



有機入り液肥
722

15kgコンテナ

重石



①フタをあけて穴あき
キャップを取り付ける

②水口にセットして、箱を
横(または下)に向ける

③ほ場の大きさ、水深等に合わ
せて、施肥時間を調整する



・付属の穴空きキャップを取り付けること
で、3～4時間で液肥を施肥できます。
・ほ場条件を加味して、施肥体系を調整し
てください。

水口施肥で省力化！



保証成分(%)

7-2-2
チッソ リンサン カリ

・1箱当たり、チッソが約1kg
・チッソ成分の半分が**有機由来**
・追肥作業が粒状品よりも簡単
なので、**省力化**に貢献！

●供給／ JAグループ ●製造／ 朝日アグリア株式会社



流し込み専用有機入り液肥722

- ◆粒状品の穂肥の代替として、水田に流し込むことができます。
 - ◆1箱当たりのチツソ量は1.05kgです。粒状穂肥と同等のチツソの施肥量となるように、適宜調整してください。
 - ◆葉色を出したい時に水口から簡単に施肥が可能です。
- ※下記の表を参考に、化学態チツソを調節して施用してください。

施肥量/10a	施肥チツソ量	化学態チツソ量
10kg	0.70kg/10a	0.350kg/10a
15kg	1.05kg/10a	0.525kg/10a
20kg	1.40kg/10a	0.700kg/10a

有機入り流し込み専用液肥722の使い方

○施用前の「流し込み液肥」の準備



- ①ダンボール上部のミシン目を切り取る。
- ②切り取ったダンボールの下に穴あきキャップが付属している。
- ③抽出口を箱内から引っ張り、キャップを外す。
- ④付属の穴あきキャップに入れ替える。

○施用前の「圃場環境」準備



(1)水尻を閉め切る



(2)暗渠を閉め切る。



(3)田面をウェット状態にする

～ポイント!～

圃場内に田面水が多量にある場合や、田面が乾燥している場合は、施肥ムラにつながるのので、一旦湛水した後で落水し、ウェット(湿っている)状態にしてください。

○流し込み液肥の施用方法（箱設置の仕方いろいろ！）



①ます状の水口の場合、箱を逆さまに設置



②穴あきコンテナ上に、箱を逆さまに設置



③ブロックに鉄レールを敷き、箱を逆さまに設置

～ポイント！～

- ・灌水は1時間当たり水深が1cm以上増加する流量が望ましい条件です。
- ・液肥の流入時間は1箱約3～4時間です（チツソ約1kg/箱）。圃場面積や施肥量を勘案して施用してください。
- ・灌水している時間と液肥の施肥時間を同等にすることで、色むらの発生を抑えることができます。
- ・田面水の水位が+4～5cm程度上昇したら、止水してください。
- ・液肥施用後は約3日ほど新たな灌水をせず、自然落水に任せてください。

成功の秘訣は3つのポイント！



(1)不定形ほ場はさける



(2)ほ場を均平に保つ



(3)十分な水量を確保する
「水深+1cm/h以上」

流し込み液肥の穂肥施肥例

①基肥と穂肥の分施肥体系の場合

暑い中、肥料が入った動力散布機を背負っての穂肥施肥は大変だなあ・・・

粒状の穂肥を施肥するのと同じ時期、同じチツソ量で、水口から液肥を流し込んでください。

②被覆尿素入り基肥の基肥一発体系の場合

基肥一発肥料を使用したのに、猛暑で葉の色が薄くて心配だなあ・・・

出穂の10日前から3日前までの間に、チツソ量で0.7～1.0kg/10aになるように水口から液肥を流し込んでください。

試験事例

2023年 新潟県

○有機基肥一発＋穂肥体系（30a、水口1ヶ所、液肥流入時間4時間/30a）

・品種：コシヒカリBL（田植え日：5月12日、中干し開始日：7月1日）

・施肥体系：側条基肥一発（N 5.0kg/10a）＋流し込み液肥722（N 1.0kg/10a）

「田面をウェットな状態にするため、液肥施肥日前日に水尻を解放し排水、当日平均水位1.2cm」

「開始から4時間後、止水（平均水位4.7cm）」

「ドローンで圃場を上空より撮影し、葉色値を算出した。」

写真：7月22日 流し込み液肥施肥日



表：7月22日 流し込み液肥施肥日の葉色解析結果

水尻	35.9	35.3	34.7	35.2	35.6	35.6	35.9	36.0	36.2	36.0	36.4	35.5	35.4	35.4	35.6	35.5	35.3	35.6	35.5	35.4	35.2	34.9	35.1	35.4
	35.3	34.7	34.3	34.2	34.5	34.5	34.5	34.7	35.0	35.3	35.3	34.3	34.1	33.9	33.9	34.1	34.0	34.3	34.3	34.3	34.3	34.2	34.3	34.7
	34.6	34.9	34.7	34.7	34.7	34.7	35.0	35.1	35.3	35.5	35.4	34.8	34.7	34.5	34.3	34.5	34.9	35.0	34.7	35.0	34.9	34.8	34.3	35.1
	35.0	34.8	35.1	35.3	35.5	35.7	35.6	35.9	35.9	36.1	36.2	34.9	34.6	34.6	34.5	34.7	34.9	35.2	35.1	35.1	34.8	34.2	34.3	34.6
	35.8	34.8	35.4	35.6	35.7	36.2	35.8	35.9	35.9	36.1	36.4	35.8	35.5	35.3	35.4	35.7	35.1	35.2	34.9	34.9	34.8	34.7	34.3	34.4
	35.8	35.3	35.4	35.6	35.9	35.7	35.9	35.9	36.0	36.3	36.6	35.7	35.7	35.6	35.3	35.4	35.0	35.3	35.0	35.1	34.8	34.2	34.6	35.1
	36.4	35.9	36.7	37.2	37.2	37.1	36.9	36.4	36.3	37.2	37.4	36.6	36.3	36.4	36.3	36.8	36.2	36.0	36.6	36.2	36.2	35.5	35.5	
水口																								

（施肥日 平均葉色：35.3 最大葉色：37.4 最小葉色：33.9）

写真：8月3日 流し込み液肥施肥12日後



表：8月3日 流し込み液肥施肥12日後の葉色解析結果

水尻	35.7	34.9	34.7	35.3	36.5	37.2	37.1	35.9	35.7	35.2	34.5	32.9	32.4	32.3	31.7	31.6	32.0	32.1	32.6	32.6	33.0	33.1	33.6	34.6
	35.6	34.8	34.0	34.2	34.8	34.0	34.1	33.8	33.5	33.3	33.9	32.0	31.2	30.7	30.5	31.1	31.1	31.4	31.5	31.8	31.6	32.3	32.3	34.5
	35.1	35.2	35.4	35.1	34.9	34.4	34.4	34.4	34.0	33.9	34.0	32.7	31.9	31.3	31.1	31.6	32.0	32.3	32.3	32.5	32.2	32.9	32.4	34.0
	35.8	35.1	35.5	35.6	35.6	35.7	34.8	35.6	35.5	34.9	35.1	33.5	32.4	31.6	32.5	32.0	32.3	32.7	32.8	33.0	32.8	32.4	32.7	33.9
	36.5	35.6	35.7	36.3	36.1	36.0	35.2	34.6	35.4	36.1	36.4	34.6	33.6	32.9	33.6	33.3	33.2	33.2	33.2	33.1	33.0	33.3	32.9	33.7
	36.3	35.3	36.1	35.8	35.8	35.9	35.6	35.5	35.1	36.0	36.4	35.4	33.9	33.7	33.2	33.2	33.2	33.2	33.2	33.4	33.3	33.3	33.0	33.6
	36.4	36.5	37.1	37.5	37.6	37.7	38.0	37.5	37.3	37.5	37.8	36.3	35.6	35.7	35.2	34.4	34.7	34.7	34.7	34.8	35.1	34.5	35.0	
水口																								

（施肥12日後 平均葉色：34.2 最大葉色：38.0 最小葉色：30.7）

・施肥前、施肥後で最大葉色は上がったが、一方最小葉色は低下した。

※流し込み液肥を穂肥として使用する省力化メリットと、色むらが発生しうるデメリットを考慮して使用して下さい。